

平成23年度事業計画

本協会の目的を達成するため、管理運営の充実強化を図るとともに、関係諸団体との緊密な連絡協調のもとに次の諸事業を実施するものとする。

1 貸付事業

岩手県市町村振興協会基金貸付細則に基づき、県内市町村に対し資金の貸付を行う。

(1) 貸付予定枠

長期貸付 13億円

(2) 貸付対象事業

長期貸付の貸付対象事業は、岩手県市町村振興協会基金貸付細則別表に掲げる事業で、平成22年度の地方債の同意若しくは許可を受け、又は平成23年度の地方債の同意若しくは許可を受けることが確実と認められるものとする。

(3) 貸付条件

- ① 貸付利率 償還期限12年 0.7% (平成23年1月31日現在)
償還期限15年 0.9% (")
- ② 償還方法 半年賦元金均等償還
- ③ 償還期限及び据置期間 12年 (うち据置期間2年)
15年 (うち据置期間3年)

2 基金の運用管理

基金は、安全かつ確実な範囲でできるだけ有利な方法により運用を図るものとする。

3 市町村振興交付金交付事業

新市町村振興宝くじ (オータムジャンボ宝くじ) の収益金による岩手県交付金を財源とし、市町村振興交付金を交付する。

- 市町村への配分基準：均等割30%、人口割70%

4 市町村振興助成金交付事業

市町村振興宝くじ (サマージャンボ宝くじ) の収益金による岩手県交付金を財源とし、市町村振興助成金を交付する。

- 市町村への配分基準：均等割50%、人口割50%

5 研修事業

(1) 講演会、研修会の実施及び市町村アカデミー研修受講費助成

時代の変革に対応できる人材育成を目指し、市町村職員等を対象に各種研修事業を行うとともに、市町村アカデミー研修受講費を助成する。

- 市町村職員海外派遣研修の実施
- 市町村職員行政調査研修の実施
- パソコン研修の実施
- 行財政研修会（管理職対象）の開催（岩手県市長会に委託）
- 市町村職員研修会の開催
- 巡回アカデミーの開催（全国市町村研修財団と共催）
- 市町村議会議員研修への講師派遣
- 市町村職員一般・専門・特別研修の実施（岩手県市町村職員研修協議会に委託）
- 市町村アカデミー及び国際文化アカデミー研修受講費の助成

(2) 岩手県市長会等地方4団体が実施する研修事業への助成

岩手県市長会、岩手県町村会、岩手県市議会議長会及び岩手県町村議会議長会が市町村職員や議会議員の研修事業を行う場合、その研修に要する経費を助成する。

6 市町村振興事業

市町村の行財政について調査研究を行い、市町村概要及び各種統計資料等を発行するとともに、財団法人地域活性化センター会費等の助成を行う。

- 市町村概要・市町村行政統計資料の発行
- 財団法人地域活性化センターの市町村会費の助成
- 消防救急無線デジタル化整備経費の助成
- 岩手県市町村職員研修協議会等研修費の助成
- 市町村医師養成事業に係る市町村負担分の助成

7 宝くじ(サマージャンボ宝くじ及びオータムジャンボ宝くじ) 販売促進事業

市町村振興宝くじの販売促進のために、次の広報活動を行う。

- ラジオ、情報誌、ポスター、バス前面垂幕装着等によるPR
- 市町村広報誌、協会パンフレットによるPR

<参考>

宝くじ名	サマージャンボ宝くじ	オータムジャンボ宝くじ
発売期間	平成23年7月	平成23年9月～10月
発売計画額	サマー1 780億円 サマー2 240億円	390億円

8 市町村情報プラザ運営事業

市町村の魅力あふれる地域づくりのための情報発信基地として、これまでどおり県内市町村の紹介や各種イベント情報の提供を行うとともに、より効果的なあり方について検討する。

9 関係団体との連絡協調

関係諸団体との密接な連携をとりながら各種事業の推進に努める。

- 関係団体（岩手県市長会、岩手県町村会、岩手県市議会議長会、岩手県町村議会議長会）との連絡協調
- 全国協会及び北海道・東北各県地方協会等との業務推進に係る意見交換
- 主務官庁（岩手県）との業務推進のための連絡・打合せ

10 新公益法人制度への対応

新公益財団法人の設立に取り組む。

- 新公益財団法人認定申請手続き
- 新公益財団法人定款、諸規程等の整備
- 新公益財団法人役員等の選定
- その他新公益財団法人移行に関すること